

質 疑 ・ 回 答 書

令和 2 年 6 月 2 2 日

発注番号	50201009	開札日	令和 2 年 6 月 2 6 日
業 務 名	灰塚配水場管理棟自家発電設備工事		
質問 番号	質疑事項	回答	
1	設計図 05 / 14 特記仕様書(3) 3.5 機器仕様 2. 発電機項(3)定格出力にて 105kVA とありますが、弊社選定メーカーに同一容量がなく、上位容量の 150kVA で可でしょうか？	容量的には 105kVA 以上なので問題はありませんが、設置スペースと燃料貯留量（地下貯蔵タンク 950ℓ、燃料小出槽 950ℓ）、連続運転時間（72 時間程度）等を満足する必要があります。	
2	設計図 05 / 14 特記仕様書(3) 3.5 機器仕様 2. 発電機項(4)出力電圧 200V とありますが、210V または 220V で可でしょうか？	210V で問題ありません。	
3	設計図 05 / 14 特記仕様書(3) 3.5 機器仕様 4. 自動始動盤項(4)始動電源設備 蓄電池（SME50Ah）とありますが、弊社選定発電機搭載の蓄電池（MSE120Ah）で可でしょうか？	発電機が正確に運転可能であれば問題ありません。 ただし、充電電源に留意してください。	
4	設計図 06 / 14 特記仕様書(4) 3.5 機器仕様 9. 給油ボックス項(4)搭載機器 1-ポンプ制御盤 （ポンプ制御盤は給油ボックス	維持管理性、操作性、耐久性等を加味して燃料小出槽収納盤内に設置としてください。	

	<p>に収納)とありますが設計図番 07 / 14 単線結線図には“ポンプ制御盤”は燃料小出槽収納盤に収納されています。“ポンプ制御盤は給油ボックスに収納”が正しいものとして、よろしいでしょうか？</p>	
5	<p>設計図 10 / 14 全体配管配線図 PB2～新設ハンドホール管の埋設配管は、既設流用とありますが現状 PB2 及び新設ハンドホール付近で立ち上げられていると考えてよろしいでしょうか？</p>	<p>そのとおりです。</p>
6	<p>設計図 11 / 14 高圧受変電設備配管配線図 PB1～PB2 間の露出電線管は塗装が必要でしょうか？</p>	<p>塗装してください。</p>
7	<p>設計図 08 / 14 配線系統図 電源切替盤及び発電機の接地線が IE3.5sq とありますが、発電機の遮断器が 400AT 程度のため、最低 IE22sq 程度必要ではないでしょうか？</p>	<p>本工事で使用する接地線は、IE22sq に変更してください。</p>
8	<p>設計図 07 / 14 単線結線図 既設高圧受変電キュービクルへ増設する ELCB ですが、3P 400AF 375AT とありますが、該当がなく</p>	<p>400AT でも問題ありません。</p>

	<p>“400AT”にて可でしょうか？</p> <p>9 設計図 07/14 単線結線図 新設電源切替盤内の変圧器ですが、1次側 3φ 210V / 2次側 1φ 3W×1回路のため、スコット結線で対応できないので逆V型結線と考えるとよろしいでしょうか？</p> <p>10 発電機本体及び電源切替盤は、工場立会検査は必要でしょうか？</p> <p>11 既設高圧受変電キュービクルの改造作業時に構内全停電が必要になりますが、重要負荷等への仮設給電は必要ないと考えてよろしいでしょうか？ もし、必要な場合は必要容量（1φ / 3φ）をご教授願います。</p>	<p>スコットトランスを用いてください。</p> <p>その上で既設高圧受変電盤内の既設単相トランス（スコットトランス）の接続方法と整合させてください。</p> <p>発電機本体は汎用品につき、社内検査で対応可と考えております。</p> <p>工事方法を停電時間が最短となるよう考慮すると共に、土・日曜日又は夜間で勤務に支障の出ない時間帯で速やかに行ってください。</p> <p>なお、電話交換用に仮設給電が必要です。容量は1φの1kVA程度（2台）をご用意ください。</p>
--	---	--